

HP

省エネ行動で COOL な未来を！ ゼロカーボンシティの実現をめざしています

私たちは、暮らしや社会の中で電気、石油、ガスなど多くのエネルギーを使い、二酸化炭素などの温室効果ガスを排出しています。



近年、温室効果ガスの増加により、地球の平均気温が上昇する「地球温暖化」が進んでおり、市でもこの100年で約1.7℃上昇し、今後、大雨の頻度や災害、熱中症などのリスクがさらに増加することが予想されています。

市では、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティはこだて」の実現をめざし、今年1月に策定した「第2次函館市地球温暖化対策実行計画」に基づいて、温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

地球温暖化の防止は、市民の皆さんが日常生活の中で、できることから脱炭素型のライフスタイルに転換していくことが大切です。

「はこだてエコライフのすすめⅣ」では、今からできるエコな取組例を二酸化炭素排出の削減量と光熱費の節約効果をあわせて紹介しています。エネルギーを賢く使い、健康で快適に暮らし続けられるエコなまちを一緒にめざしましょう。



お問合せ 環境総務課 ☎85-8154

HP

はこだて市民健幸大学 2023 6月1日スタート！『100万歩チャレンジ』

はこだて健幸アプリ「Hakobit」を活用し、ウォーキングイベント『100万歩チャレンジ』をスタートします。

目指せ！5か月間で100万歩！！詳しくは、公式HPをご覧ください。

開催期間 6月1日(木)～10月31日(火)
お問合せ はこだて市民健幸大学実行委員会事務局（健康増進課内）
☎85-6561



※ アプリでの参加ではなく、歩数管理カードでの参加の方は事務局までお問合せください。



飛鳥Ⅱ 函館市民クルーズ 夏の横浜～函館2泊3日

日程 7月23日(日)～25日(火) 2泊3日
▷23日(日)横浜港発 (17:00)
▷24日(月)終日航海日
▷25日(火)函館港着 (9:00入港予定)



※ 往路は函館→羽田間航空機利用
※ 詳細は市HPでご確認のうえ、お申込みください。

お問合せ (株)JTB函館五稜郭店 ☎56-1714
営業時間 午前10時～午後6時（日曜休業）

凸版印刷株式会社が拠点開設 包括連携協定を締結

凸版印刷株式会社（本社：東京都文京区）は5月8日にDX部門の強化および多様な働き方の実現を目的として、全国で5か所目となるシステム開発拠点「ICT KOBOKO HAKODATE」を開設しました。



開発拠点となるオフィスには、西部地区の歴史的建造物である「旧大洋漁業函館営業所」の外観を活かしてリノベーションした建物を活用しています。

同社は市内の開発拠点拡充および体制強化を今後も続ける予定となっており、地元企業や人々の交流による新事業創出および地域の雇用拡大などにより、地方創生の実現に貢献するものとしています。

また、これを機に、市と凸版印刷株式会社は相互に綿密な連携を図り、それぞれが持つ資源を有効に活用することとし、包括連携協定を締結しました。両者は相互連携により今後、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進や、地域産業の振興等といった地域の課題解決や地域活性化に対して、積極的に取り組むこととしています。

お問合せ 企画管理課 ☎21-3621

HAKODATE 紹介コーナー



函館再生資源事業協同組合のお仕事についてお話しを伺いました。

函館再生資源事業協同組合
理事長 長南 武次 さん

函館再生資源事業協同組合は、古紙類や金属くず、缶びんなどをリサイクルする事業者19社で構成されており、限りある資源を「使い捨てる」のではなく、リサイクルすることにより、持続可能な循環型社会に近づけるよう、地域の皆様と協力して資源回収などを行っています。

しかし、まだまだリサイクル可能な資源が、ごみとして捨てられていることも多いのが現状で、特にティッシュや菓子の空き箱などの「雑がみ」や紙パック、フライパンなどの金属製品などは、地域の集団資源回収をご利用いただければ「ごみ」ではなく、大切な「資源」として資源循環の輪にもどすことができますので、より一層のご協力をお願いします。

また、事業所から出るOA紙なども、無料で回収しておりますので、ご利用ください。

